

(様式1)

令和3年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 009	提案機関名 農政部農政課
要望問題名	新型コロナウイルスの感染拡大を防止する「新しい生活様式」の実践が農業生産等に及ぼす影響と対策の検討
要望問題の内容【背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等)】	新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、今後は社会全体で「新しい生活様式」を踏まえた事業活動や日常生活の実践が求められることとなる。 農業分野では、農林水産省によりすでに「農業における新型コロナウイルス感染者が発生した時の対応及び事業継続に関する基本的なガイドライン」及び「食品産業事業者の従業員に新型コロナウイルス感染者が発生した時の対応及び事業継続に関する基本的なガイドライン」が示されており、感染拡大防止に向けて留意すべき点は示されているものの、これらに対応することにより生じる生産効率の低下とその対応策については明らかとなっていない。 そのため、本県のような都市農業に特徴的な影響を抽出し、対策を検討していただきたい。
解決希望年限	<input checked="" type="checkbox"/> ①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	企画経営部
対応区分	<input checked="" type="checkbox"/> ①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合) 「新しい生活様式」の実践が農業生産等に及ぼす影響と対策の検討		
対応の内容等	過去に経験の無い事態により知見に乏しいのが現状です。農業法人では、学校の休校によるパート職員の確保が困難になる、農産物直売所では逆に来場者が増加し感染リスクの高まりが見られるなど、様々な影響が報告されています。 ご指摘の通り、感染拡大防止により今までと同様の労働環境を維持できないと思われまますので、GAP認証を受けている農業法人への調査を通じて影響の抽出、対応策の検討などの収集、分析に取り組んでまいります。なお、本課題につきましては、関東東海北陸の公設試にも共同研究により情報を集約し検討すべく提案中です。		
解決予定年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			